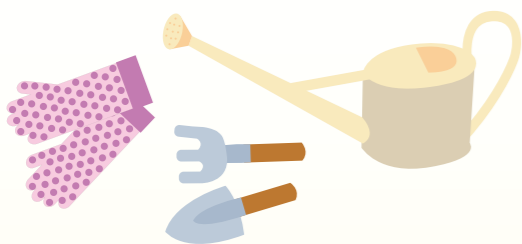


みんなでつくるバラ園 バラのオーナー募集

弁慶スタジアム前に整備するローズロードのバラ(全65株)のオーナーを募集します。バラの成長を見守り、講習会などを通じてバラに親しんでみませんか。

- 対象** 個人・団体など
- 寄附金** 1株当たり10,000円(ただし、①サイラスマーナーのみ1株15,000円)
- 特典** ○植樹式(4月上旬予定)への参加
○ネームプレート
○令和3・4年度開催のバラフェスこまつでの講習会・ワークショップ参加優待
- 申請方法** 申込用紙に必要事項を記入し、緑花公園センターに提出してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 申請期間** 2月1日(月)～26日(金)(先着順)



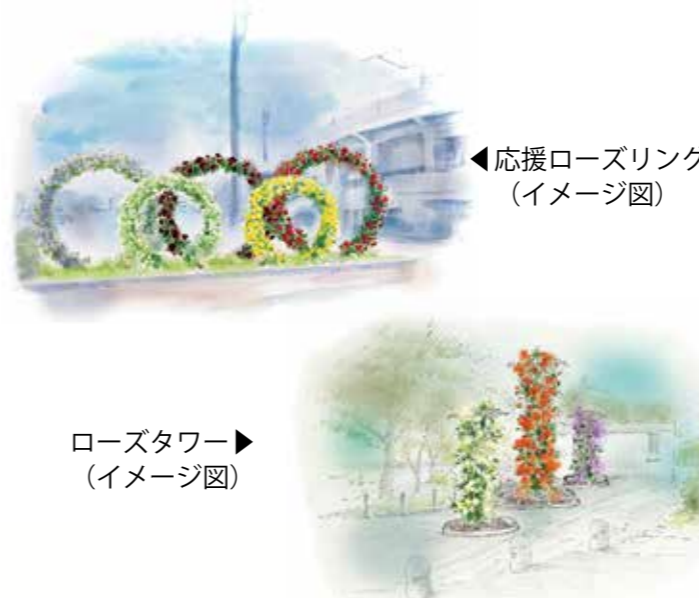
- ①サイラスマーナー
イギリスの古典小説に出てくる心優しい主人公にちなんだ名前。強い香りが特徴。 **5株**
- ②パトラッシュ
咲く花の様子は柔らかでナチュラルな印象。名前は「フランダースの犬」より。 **20株**
- ③リアチュチュ
花びらは濃い黄色で、フルーティな香り。花びらの枚数が多く、繊細で可愛い。 **10株**
- ④マクミランナース
花びらはピンクを帯びたアイボリー。つぼみを多くつけて、連続して咲く。 **10株**
- ⑤アンクレット
紫を帯びた赤色。花びらの枚数が多く、咲いた姿は華やか。 **10株**
- ⑥セントエセルバーガー
よく香り、淡いピンク色の花がふんわりと咲く姿は華やかで可愛い。 **10株**



オールこまつで花と緑の うつくしいまちづくり

昨年策定した小松市の将来構想「都市デザイン」で、まちづくりのテーマに新たに「うつくしいまち」が加わりました。今回は、市民参加で進める小松運動公園バラ園の取り組みを紹介します。

問い合わせ 緑花公園センター ☎24・8102



◀応援ローズリング(イメージ図)

ローズタワー▶(イメージ図)

フローラルこまつでうつくしいまちへ

平成25年に始めた市民共創での花いっぱい運動「フローラルこまつ」。第66回全国植樹祭では、全国からの参加者をたくさん花でもてなし、今もその活動は根付いています。

まちがきれいだと犯罪が減り、安全安心につながります。先人が残してくれた豊かな自然を生かして、花と笑顔で訪れる人を温かく迎える「うつくしいまち」をつくりましょう。



シンボルガゼボ

北陸随一のバラ園を目指して

市内の聖火リレーのゴール地点となる小松運動公園では、バラ園を拡張しています。

これまでに整備したVロード、シンボルガゼボに加え、新たに応援ローズリング、ローズタワーを設置します。また、バラのオーナーとなる個人・団体を募集し、歩道からバラを楽しめるローズロードをつくります。

5月31日には、一年で一番あでやかに咲き誇るバラで、聖火を迎えます。

フローラルこまつ 花の情報発信中!

- ◎Instagram・Facebook
市内の花の見どころや、オープンガーデン、イベント情報などを発信しています。
- ◎フローラルこまつチャンネル
明るく楽しい講習会を動画でお届けします。



小松運動公園 バラ園配置図



Vロードでバラの手入れをする友の会の皆さん

市民ボランティアの活躍

小松運動公園のバラ園の管理には、市民ボランティア「小松友好バラ園友の会」が関わっています。

「平成26年からお手伝いしています。現在24人の仲間と活動しています。バラがきれいに咲くことが自分たちの楽しみになっています」と話すのは、会長の宮川忠彦さん。

「花は心を癒やし、明るい気持ちにさせてくれます。ぜひ立ち寄って、和んでいただきたいと思います」と思いを語ってくれました。